

洲本川（洲本市）での河川改修の効果

— 洲本市街地において台風第19号の豪雨による浸水被害を未然に防止！ —

概要

- 平成16年台風第23号では、死者5名、床上・床下浸水家屋3,496戸という甚大な被害が発生。
- 河川激甚災害対策特別緊急事業(H16～H23)により、河床掘削や河道拡幅等を実施。

位置図



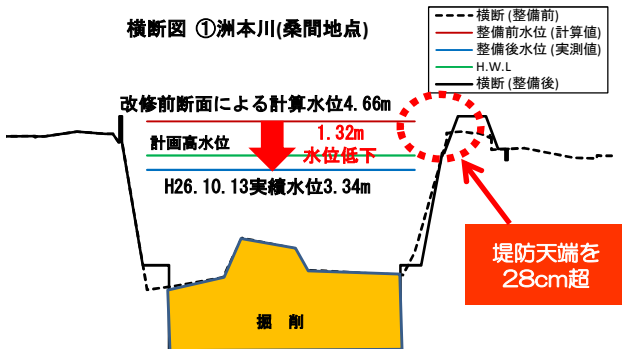
台風第19号豪雨の状況

洲本地点で、平成16年台風第23号を上回る豪雨を観測
単位(mm)

		洲本(洲本市)
平成16年10月 台風第23号	時間最大	51
	24時間最大	317
平成26年10月 台風第19号	時間最大	93
	24時間最大	334

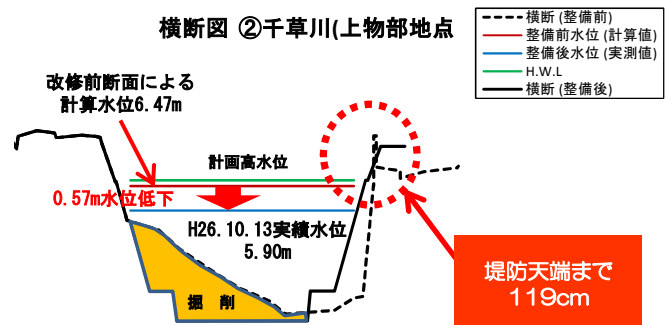
① 事業効果【洲本川(桑間地点)】

整備前：堤防天端を0.28m超過
整備後：水位が1.32m低下、浸水被害の発生を回避



② 事業効果【千草川(上物部地点)】

整備前：堤防天端まであと1.19mに上昇
整備後：水位が0.57m低下、氾濫の危険性を軽減



想定被害(平成26年台風第19号)

○河川改修を実施していなかった場合の被害想定

・浸水面積：310ha

(参考) H16年災の被害

- ・浸水面積 292ha
- ・浸水家屋数 3,496戸
- ・浸水被害額 669億円

